

応募資格 大津市在住の小学生(3年~6年)・中学生
 応募期間 8月1日(月)~9月15日(木)
 応募規定

- ①作品サイズは4つ切り画用紙サイズ(329×542)
- ②応募は1人1点まで。
- ③作画方法はクレヨン、色鉛筆、水彩、油彩など自由。文字は禁止。
 (デジタル作品、アイコンをそのまま用いたり紙や布を貼りつけた作品は不可)
- ④入賞作品の著作権・所有権は主催者に帰属します。
- ⑤入賞作品については啓発・普及活動として、チラシ等の印刷物への掲載を予定しています(その際にお名前と学年等を記載する場合があります。)
- ⑥応募作品は原則として返却いたしません。
 (注1) 作品サイズ等の応募規定外の作品は審査外となる場合があります。
 (注2) 応募作品は本人のオリジナルのもので未発表作品に限ります。
 (注3) 他のコンクール応募済みの作品は不可です。
 (注4) 特定の個人名、団体名、企業名、商品名を入れたものは不可です。

応募方法
 所定の応募用紙に必要事項を記入し、作品の裏に張りつけ、応募受付期間内に作品を大津市市民活動センターに持参、または郵送でお送りください(メール、FAX等では受付できません)。
 ※応募用紙に記入漏れがある場合には受付できません。
 ※作品が折れ曲がらないようにして持参、または郵送でお送りください。

発表・表彰
 (1) 審査日を設け(9月下旬予定)、審査項目に沿って評価・審査を行います。
 (2) ①審査結果通知 入選者には2022年10月中旬までに通知します。
 ②11月末に表彰式を予定しています。
 ③入賞・入選作品の展示を予定しています(決定次第ご案内します)。

主催 大津市市民活動センター
 協賛



アインズ株式会社



Flower produce
ichica
—花—



叶匠壽庵



コープ自然派



SHIGA BANK



滋賀県信用保証協会



正和設計
SEIWA 株式会社



びわ湖に万歳
135th
ANNIVERSARY
Biwako Kisen



みよしホームレパリー
京滋

後援 滋賀県 社会福祉法人大津市社会福祉協議会 びわ湖放送株式会社 読売新聞大津支局 朝日新聞大津総局
 毎日新聞大津支局 株式会社滋賀リビング新聞社 京都新聞

応募用紙

お問い合わせ・送付先: 大津市市民活動センター TEL: 077-527-8661
 〒520-0047 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津1F

ふりがな お名前		性別	小学校・中学校	保護者 お名前
		男 女	年	
ご住所	〒		TEL	E-mail
絵のタイトル				
世界の人びとへの メッセージ				

作品テーマ

男らしさ・女らしさより、 私らしい未来

作品テーマは
SDGs5「ジェンダー平等を
実現しよう」にあたります。
詳しくは中面を見てね!

夏休みの宿題になる

おおつ・SDGs 子ども絵画 コンクール 2022 作品募集!!

大賞(市長賞)と特別賞には、
賞状と素敵な副賞が贈られます

すべての作品は、大津市内の
公共施設などで展示されます

応募対象: 大津市内の小学3年生~中学3年生
 応募期間: 9月15日まで

SDGs が学べる

キッズ夏休み SDGs 絵画教室!

プロの作家さんにアドバイスもらいながら絵を描こう!

- 日付 2022年7月31日(日)、8月21日(日)
- 時間 各日2回(2時間) 10時~13時30分~
- 対象 市内の小学校3-6年生
- 定員 各15名(要予約)
- 費用 1200円(材料費含む、用紙は各自持参)

※おおつ SDGs 子ども絵画コンクールへのご応募が参加条件となります。
 お問い合わせ・ご予約はセンターまで(077-527-8661)



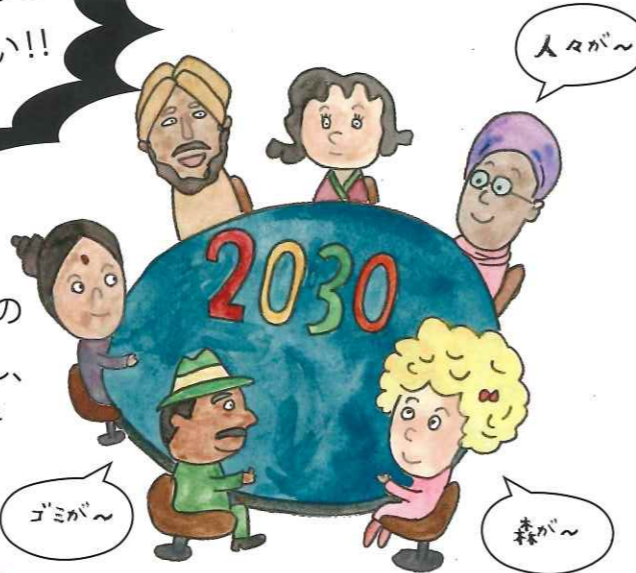
SDGsって何だろう？

世界には、**貧困**や**紛争**・**不平等**・**気候変動**、**資源の枯渇**など、**解決しない**といけない問題がいっぱいあって



このままではいつしか人間が安心して住めなくなってしまうかもしれない!!

そのような危機感から世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、世界が抱えている問題を整理し、解決策を考えました。2030年までに達成すべき具体的な目標を立てました。それが**SDGs**です。



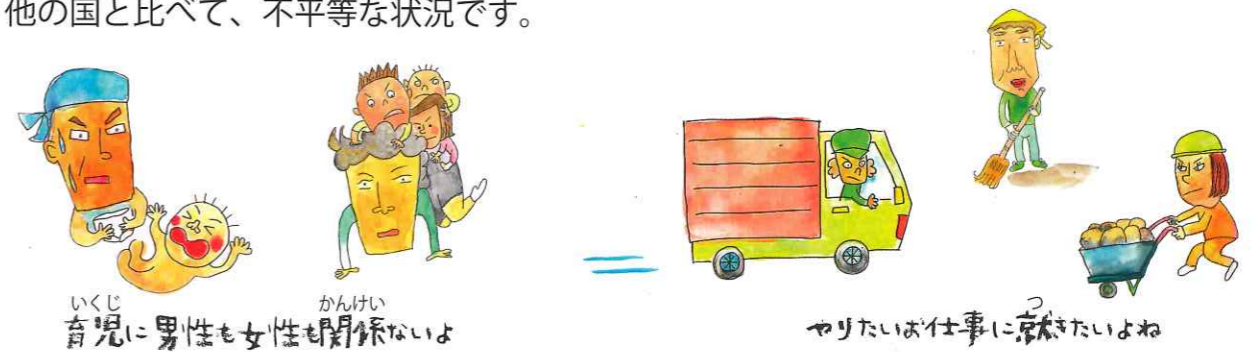
サステナブル **Sustainable Development Goals** 略して **SDGs**
 持続可能な開発目標
 簡単にとつ 私たちが住み続けられるように
 世の中を良くするための目標



大きい17の目標と細かく内容を決めた169のターゲットがあります

「ジェンダーの平等」とは？

「女の子だから」「男の子だから」と言われたことはありませんか？
 男女の違いには、カラダのつくりのほかに、社会的・文化的な役割の違いがあり、これをジェンダーと言います。この役割の違いから「男性はこうあるべき、女性はこうあるべき」と、無意識に決めつけている先入観が、ジェンダーの不平等や差別を生んでいます。
 日本では女性が働いた時のお給料が著しく低かったり、国会議員の女性の割合がとても低いなど、他の国と比べて、不平等な状況です。



また、世界には、「女の子だから」というだけで、学校に通わせてもらえない子どもがいます。体が大人になる前に本人の意思とは関係なく結婚・妊娠・出産する、児童婚の習慣が残っている地域もあります。

絵のテーマは「男らしさ・女らしさより、私らしい未来」自分のまちや海外の子どもたち、すべての人が暮らしやすいまちや未来について家族や身近な人と話して絵を応募してみましよう！

- 応募できる人** ●大津市内に住んでる小学3年生～中学3年生
- 応募の決まり**
- 四つ切り (542 mm × 329 mm)
 - 絵の具・クレヨン・色えんぴつなど好きな画材を使ってください。
 - 作品内に文字を書いたりはいけません。
 - 貼り付け禁止
 - 応募用紙は作品の裏にノリで貼ってください。
- しめきり** ●9月15日(木)までに大津市市民活動センターに送るか、持ってきてください。
- その他** ●作品は返却しません。(作品の著作権は主催者に帰属します)

参考資料：「わたしがわかる みらいもわかる SDGs はじめのいっぽ」(書籍)
 ユニセフ「私たちが目指す世界」(HP)



過去大賞作品



2020年▶



前回(2021年)の表彰式

